

## 踏切の安全確認により列車の遅れを発生させた事象の原因と対策（山陽本線）

2022年10月14日

西日本旅客鉄道株式会社

2022年10月13日（木）山陽本線海田市～向洋駅間で踏切の安全確認により列車の遅れを発生させた事象について、原因が判明しましたので対策と合わせてお知らせします。

ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

### 1 発生日時

2022年10月13日（木）午前7時18分頃

### 2 発生場所

山陽本線 海田市～向洋駅間 堀越第一踏切（警報機・遮断機あり）

【踏切所在地】広島県広島市南区堀越2丁目330-2

### 3 概況

2022年10月13日（木）午前7時18分頃、広島指令所指令員は、岩国駅発（午前5時56分）糸崎駅行（午前8時24分）上り普通電車の運転士から「踏切の異常を知らせる信号が点灯している」との連絡を受け、関係する列車の見合わせるとともに、運転士による確認を行いました。

運転士が確認したところ、踏切に異常はなく、異常を知らせる信号が点灯しているだけと判明したため、当該踏切を走行する列車が徐行で運転を再開しました。

### 4 列車影響

〈運 休〉 25本（下り 11本 上り 14本）

〈部分運休〉 19本（下り 12本 上り 7本）

〈遅 れ〉 44本（下り 22本 上り 22本） 最大89分

影響人員 約 32,000人

### 5 原因

踏切の異常を検知する障害物検知装置がレールに反射した太陽光を誤って検知したためです。

### 6 対策

当該踏切において同様の条件で障害物検知装置が太陽光の影響を受けないよう処置を行いました。

以上